

かけはし



福島市立平田小学校 学校だより No.14

文責：校長 佐藤 裕子



ひらたに学ぶ。

5年生が総合的な学習の時間で「平田んぼの米づくり」をテーマに探究活動を行っています。10月3日（火）、ひらサポの高橋さん、渡邊さんにご指導いただきながら、稲刈り体験を行いました。鎌の使い方・力の入れ具合が上手くいかず、お手本のように「サクッ、サクッ」と刈ることがなかなかできませんでした。子供たちは“一心に”作業に取り組み、無事に終えることができました。「お米一粒でも育てるのには一年かかる…」こうして育ててみると、ご飯粒ひとつも無駄にはいけないという気持ちも芽生えるようです。



高橋さん、渡邊さん、お忙しいところ、ありがとうございました。

これまで、担任とともに8名の5年生が平田んぼの管理をよくがんばりました。また、水の管理・草刈り・用具の準備や片付け等、技能主査の石塚さんに手厚くサポートしていただきました。さらに、田植え時から、折に触れ、保護者の方もお力添えしていただきました。あとは乾燥のための2週間、「すずめ」から守るだけ、もうひと頑張りです。



■ 市小学校陸上大会、6年生がんばりました ■■■■



🏆	男子 4×100mR 第7位
	(1走) 漆原 さん
	(2走) 鈴木 さん
	(3走) 野地 さん
	(4走) 笠原 さん
🏆	女子ソフトボール投げ 第7位
	高橋 さん

♡ 「よーい、ドン」となるはずが、「よーい、カチッ…」思わずスタンドからため息がもれ…。小雨のため、リレー予選のスタートピストルが5度も空振りとなるなど、あいにくのコンディションでしたが、子供たちは集中力を保ち、最後

まであきらめず頑張り抜きました。予選を通過し、決勝でも競り負けずにゴールを駆け抜けるリレーメンバーの姿に感動しました。

目標としていた自己新記録を更新できた・できない、9人それぞれの結果ではありましたが、「やり抜いた」という何物にも代えがたい自信を得ることができたようで、終了後、さわやかな笑顔を見せてくれました。保護者の皆様、応援ありがとうございました。

■ 前期・通信票をお渡しします ■■■■■■■■■■

児童の育ちや学びの様子を長期的な見取りを通して多面的に評価するという考えから、今年度より前期(10月)・後期(3月)の2回、通信票を配付することといたしました。本日は、前期(4~9月)の学びの成果と課題を記載した通信票を配付します。

通信票記載にあたっては、他者との比較ではなく、児童個々の優れていること、進歩したこと、よい特徴等を見取り、それをさらによくしていこうとする評価を心掛けています。児童の発達段階に応じて「何が達成できていて、何が達成できていないのか」自分を見つめ、「自分をよりよく高めていくために、今後、何をすべきなのか」を考えさせたいと思います。保護者の皆様とともに児童を育てていくための通信とお考えください。なお、通信票の記載内容について、わからないことや質問があれば、個別に対応いたしますのでご連絡ください。